

会議録要旨

(令和8年度第1回 一宮市入札監視委員会定例会議)

[入札・契約手続の運用状況等の報告]

令和7年度下半期における建設部・まちづくり部・建築部、環境部及び上下水道部の発注工事について、事務局から入札方式別発注工事総括表等により報告があった。

[検討事案抽出の報告・確認]

抽出担当委員から、検討事案抽出に関する報告があった。

[抽出事案に関する説明及び検討]

○今伊勢町本神戸牛洗地内下水道管布設替工事（週休2日）

・主な質疑

質問・意見	回答（要旨）
・1回目の入札が1者入札で、その業者が辞退し不調となっているが、その辞退理由は何か。 ・2回目の入札も結果として1者入札になってしまった。何か工夫できることはなかったのか。	・掘削深が非常に深く、現場周りは水位が高い場所になり、既設管の撤去に手間がかかり、施工性が悪いため。 ・業者の技術者不足などの影響も想定されるため、他の工事とは発注時期をずらすなどの対策を講じて、早期に発注できていれば良かったかもしれない。

○環境センター自動火災報知設備幹線中継器ほか修繕工事

・主な質疑

質問・意見	回答（要旨）
・設備の故障から工事までの期間が空いているが、もっと早く工事できなかったのか。	・故障直後にメーカーに調査を依頼し、受信機の基盤の交換工事を行った。その後、基盤の復旧に伴い、先につながる部品の複数箇所にも損傷があることが判明した。故障箇所の全容把握に要した調査時間と部品の納期を踏まえると、今回の対応は適切であったと考える。

○東部浄化センターN o. 3 脱水機整備工事（週休2日）

・主な質疑

質問・意見	回答（要旨）
・整備工事において、どこの部品を交換して、どこを残すかはどうやって決めているのか。	・運転管理の委託業者からの点検結果や故障報告、整備履歴、故障履歴、実際の当該設備の状態を確認して決定している。
・随意契約の積算において、市として工夫していることは何か。	・どの部品を整備するのか、数量が過剰に設計されていないか、余分なところを替えることになっていないか等を精査して適正な価格になるように努めている。

〔検討結果のまとめ〕

○検討結果

次の点について委員会より要望があった。

- ・市の重要施設等の継続的かつ適切な維持管理ができるよう、社会的情勢も斟酌^{しんしゃく}して速やかな発注業務に取り組まれるよう要望します。

以上